

BALMUDA

第18期定時株主総会 招集ご通知

開催日時 2021年3月24日（水曜日）午後1時

バルミューダ株式会社 証券コード：6612

証券コード 6612
2021年3月9日

株 主 各 位

東京都武蔵野市境南町五丁目1番21号
バルミューダ株式会社
代表取締役社長 寺 尾 玄

第18期定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社第18期定時株主総会を下記のとおり開催いたします。当社は会場に来場されなくてもインターネット等を用いて遠隔地等から参加が可能な、バーチャル株主総会を導入しております。(株主専用ウェブサイト <https://6612.ksoukai.jp>)

新型コロナウイルス感染症の感染予防及び拡散防止の観点から、株主総会会場内の席数を最大40席とし、当日その席数を上回るご来場があった場合は、先着順により会場でのご参加をお断りさせていただきますので、あらかじめご了承ください。

つきましては、本バーチャル株主総会への参加を強くご推奨申し上げますとともに、ぜひご来場を見合わせ、書面又はインターネットにより事前に議決権を行使いただくことをご検討くださいますようお願い申し上げます。

書面又はインターネットにより議決権を行使いただく場合は、お手数ながら後記の株主総会参考書類をご参考のうえ、2021年3月23日（火曜日）午後6時までに到着するようご送付、もしくはインターネット上でのお手続きをお済ませいただきますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 日 時
2. 場 所
3. 目的事項
報告事項

2021年3月24日（水曜日）午後1時（正午開場）
東京都港区六本木五丁目11番16号 国際文化会館 地下1階

- 第18期（2020年1月1日から2020年12月31日まで）事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
- 第18期（2020年1月1日から2020年12月31日まで）計算書類報告の件

決議事項
議 案

取締役4名選任の件

以 上

~~~~~  
◎バーチャル株主総会のご案内

当社は、株主総会会場（以下「会場」という）に来場されなくてもインターネット等を用いて遠隔地等から参加可能な「バーチャル株主総会」を導入いたしました。

会場における新型コロナウイルス感染症の感染予防及び拡散防止の観点からも、本バーチャル株主総会への参加を強くご推奨申し上げますとともに、参加を希望される場合は、下記事項をご確認くださいようお願い申し上げます。

1. バーチャル株主総会とは

会場に出席されない株主様がＩＤとパスワードによる株主確認を経て、「株主専用ウェブサイト」で配信されるライブ中継動画を視聴するものであります。

2. 参加の手続き

- (1) 本バーチャル株主総会により参加される株主様は、後記「4.」に記載のＩＤ（株主番号）とパスワード（郵便番号）を後記「5.」の「株主専用ウェブサイト」で入力してください。
- (2) 本バーチャル株主総会により参加される株主様は、会社法で定める出席には当たりません。したがって、当日は質問及び議決権の行使ができませんので、2021年3月23日（火曜日）午後6時までに書面又はインターネットにより議決権を行使してください。

3. その他

- (1) システム障害や通信環境等により映像や音声の乱れ、また一時中断等が発生する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- (2) 本バーチャル株主総会参加に要する通信機器類やインターネット接続料、通信費等の一切の費用は、株主様の負担とさせていただきます。
- (3) 通信環境やシステム障害等により株主様が受けた被害については、当社は一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- (4) 本バーチャル株主総会にご参加いただけるのは、当社株主名簿（2020年12月31日現在）に記載された株主様のみとさせていただきます。当該株主様以外のご参加はご遠慮ください。
- (5) 本バーチャル株主総会につきましては、万全を期しておりますが通信環境の悪化やシステム障害等の不測の事態により参加できない場合があるほか、状況によっては中止することがありますので、あらかじめご了承ください。

4. ＩＤ及びパスワード

|       |                             |
|-------|-----------------------------|
| ＩＤ    | 株主番号（議決権行使書用紙に記載の9桁の半角数字）   |
| パスワード | 郵便番号（株主様のご登録住所の郵便番号7桁の半角数字） |

5. 株主専用ウェブサイト

アドレス     <https://6612.ksoukai.jp>

6. ご視聴方法に関するお問い合わせ

電話番号     03-4323-4099

受付日時     2021年3月24日（水曜日）9時から株主総会終了まで

◎当日ご出席の際は、お手数ながら同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出くださいますようお願い申し上げます。

◎株主総会参考書類、事業報告、計算書類及び連結計算書類に修正が生じた場合は、インターネット上の当社ウェブサイト（<https://corp.balmuda.com>）に掲載させていただきます。

◎本招集ご通知に際して提供すべき書類のうち次に掲げる事項につきましては、法令及び定款第14条の規定に基づき、インターネット上の当社ウェブサイト（<https://corp.balmuda.com>）に掲載しておりますので、本招集ご通知添付書類には記載しておりません。

●事業報告

当社グループの現況に関する事項

財産及び損益の状況の推移

主要な事業内容

主要な事業所等

従業員の状況

主要な借入先

会社の株式に関する事項

会社の新株予約権等に関する事項

会社役員に関する事項

社外役員に関する事項

会計監査人の状況

業務の適正を確保するための体制及び当該体制の運用状況

剰余金の配当等の決定に関する方針

●連結計算書類

連結貸借対照表

連結損益計算書

連結株主資本等変動計算書

連結注記表

●計算書類

株主資本等変動計算書

個別注記表

●監査報告

連結計算書類に係る会計監査人の監査報告

## 議決権行使についてのご案内

6頁以降の株主総会参考書類をご検討いただき、  
下記いずれかの方法により、議決権をご行使くださいますようお願い申し上げます。

### ● 書面による議決権ご行使 ●

#### 行使期限

2021年3月23日(火曜日)  
午後6時00分到着分まで



同封の議決権行使書用紙に議案に対する賛否をご表示いただき、行使期限までに当社株主名簿管理人に到着するようにご返送ください。

### ● 「スマート行使」によるご行使 ●

#### 行使期限

2021年3月23日(火曜日)  
午後6時00分行使分まで



同封の議決権行使書用紙の右下「スマートフォン用議決権行使ウェブサイトログインQRコード®」をスマートフォンかタブレット端末で読み取ります。

詳細につきましては次頁をご覧ください。

### ● インターネットによるご行使 ●

#### 行使期限

2021年3月23日(火曜日)  
午後6時00分行使分まで

パソコン、スマートフォン等から、  
議決権行使ウェブサイト

<https://www.web54.net>

にアクセスし、同封の議決権行使書用紙に記載の議決権行使コード及びパスワードをご利用のうえ、画面の案内に従って議案に対する賛否をご登録ください。

詳細につきましては次頁をご覧ください。

### ● 株主総会へ出席 ●



#### 株主総会開催日時

2021年3月24日(水曜日)  
午後1時(正午開場)

同封の議決権行使書用紙をご持参いただき、会場受付にご提出ください。  
また、本招集ご通知をご持参くださいますようお願い申し上げます。

### 重複して行使された議決権の取扱いについて

- (1) 書面とインターネット(「スマート行使」を含む。)により二重に議決権を行使された場合は、インターネット(「スマート行使」を含む。)によるものを有効な議決権行使として取り扱わせていただきます。
- (2) インターネット(「スマート行使」を含む。)により議決権を複数回行使された場合は、最後に行われたものを有効な議決権行使として取り扱わせていただきます。

ご不明な点につきましては、以下にお問い合わせくださいますようお願い申し上げます。

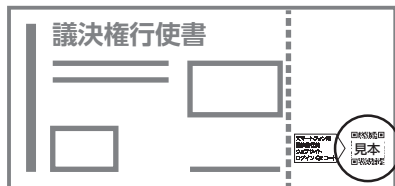
株主名簿管理人 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

議決権行使について ☎ 0120-652-031 (9:00~21:00) その他のご照会 ☎ 0120-782-031 (平日9:00~17:00)

## ●「スマート行使」によるご行使●

### ①スマートフォン用議決権行使ウェブサイトへアクセスする

同封の議決権行使書用紙の右下「スマートフォン用議決権行使ウェブサイトログインQRコード※」をスマートフォンかタブレット端末で読み取ります。

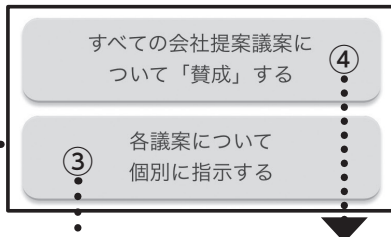


※QRコード※は、株式会社デンソーウェブの登録商標です。

### ②議決権行使ウェブサイトを開く



表示されたURLを開くと  
議決権行使ウェブサイト画面が開きます。  
議決権行使方法は2つあります。

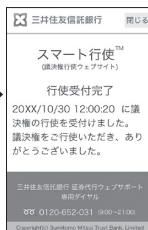


### ③各議案について個別に指示する



画面の案内に従って各議案の賛否をご入力ください。

### ④すべての会社提案議案について「賛成」する



確認画面で問題なければ「この内容で行使する」ボタンを押して行使完了!

一度議決権行使した後で行使内容を変更される場合、再度QRコード※を読み取り、同封の議決権行使書用紙に記載の「議決権行使コード」「パスワード」をご入力いただく必要があります(パソコンから、議決権行使ウェブサイト <https://www.web54.net> へ直接アクセスして行使いただくことも可能です)。

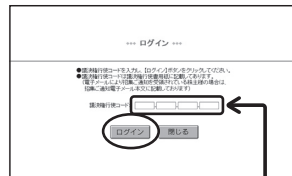
## ●インターネットによるご行使●

### ①議決権行使ウェブサイトへアクセスする

<https://www.web54.net>



### ②ログインする

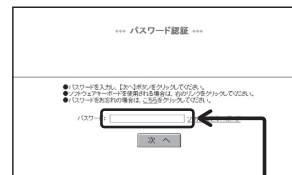


議決権行使コード

同封の議決権行使書用紙に記載の「議決権行使コード」をご入力ください。



### ③パスワードを入力する



パスワード

同封の議決権行使書用紙に記載の「パスワード」をご入力ください。



以降は画面の案内に従って賛否をご入力ください。

※ 議決権行使ウェブサイトをご利用いただく際の接続料金及び通信料金等は株主様のご負担となります。

※ インターネットのご利用環境、ご加入のサービスやご使用の機種によっては、議決権行使ウェブサイトをご利用いただけない場合があります。

# 株主総会参考書類

## 議案及び参考事項

### 議 案 取締役 4 名選任の件

現任取締役 6 名は、本総会の終結の時をもって任期満了となります。つきましては、取締役 4 名の選任をお願いいたしたいと存じます。

取締役候補者は次のとおりであります。

| 候補者<br>番 号 | 氏 名                                                           | 当社における現在の地位及び担当      |
|------------|---------------------------------------------------------------|----------------------|
| 1          | 寺 尾 玄 <input type="checkbox"/> 再任                             | 代表取締役社長              |
| 2          | 佐 藤 弘 次 <input type="checkbox"/> 再任                           | 取締役<br>ビジネスオペレーション部長 |
| 3          | 佐 藤 雅 史 <input type="checkbox"/> 再任                           | 取締役<br>管理部長          |
| 4          | 田 中 仁 <input type="checkbox"/> 再任 <input type="checkbox"/> 社外 | 取締役                  |

1

てら お

寺尾

げん

玄

(1973年 7 月25日生)

再任

取締役会出席回数

15回/15回

所有する当社株式の数

5,584,800株

候補者番号

■ 略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況

2003年 3 月 当社設立 代表取締役社長（現任）  
 2013年 2 月 BALMUDA Europe GmbH Managing Director（現任）

2

さ とう

佐藤

ひろ つぐ

弘次

(1969年10月 2 日生)

再任

取締役会出席回数

15回/15回

所有する当社株式の数

-株

候補者番号

■ 略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況

|           |                  |           |                                           |
|-----------|------------------|-----------|-------------------------------------------|
| 1992年 4 月 | パイオニア株式会社入社      | 2013年 2 月 | BALMUDA Europe GmbH Managing Director（現任） |
| 2007年 7 月 | 株式会社サキコーポレーション入社 | 2014年10月  | 当社取締役オペレーション本部長                           |
| 2010年 1 月 | 株式会社グリーンワイズ入社    | 2017年 1 月 | 当社取締役ビジネスオペレーション部長（現任）                    |
| 2010年 9 月 | 当社入社             |           |                                           |

3

さ とう

佐藤

まさ ふみ

雅史

(1973年 3 月3日生)

再任

取締役会出席回数

15回/15回

所有する当社株式の数

-株

候補者番号

■ 略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況

|           |                                                   |           |               |
|-----------|---------------------------------------------------|-----------|---------------|
| 1996年 4 月 | 株式会社あさひ銀行（現：株式会社りそな銀行）<br>入行                      | 2008年 8 月 | 曙ブレーキ工業株式会社入社 |
| 2004年 9 月 | N E Cシステムテクノロジー株式会社（現：N E<br>Cソリューションイノベータ株式会社）入社 | 2012年 5 月 | グリー株式会社入社     |
| 2005年 7 月 | 三菱商事フィナンシャルサービス株式会社入社                             | 2015年 6 月 | 当社入社          |
|           |                                                   | 2016年 1 月 | 当社管理本部長       |
|           |                                                   | 2017年 3 月 | 当社取締役管理部長（現任） |

4

候補者番号

た な か  
田 中

ひ と し  
仁

(1963年 1 月25日生)

再任

社外

取締役会出席回数

13回/15回

所有する当社株式の数

-株

招集通知

株主総会参考書類

事業報告

計算書類

監査報告書

## ■ 略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況

|           |                                             |           |                                         |
|-----------|---------------------------------------------|-----------|-----------------------------------------|
| 1981年 4 月 | 前橋信用金庫（現：しのもめ信用金庫） 入庫                       | 2013年12月  | JINS US Holdings,Inc. CEO（現任）           |
| 1986年 4 月 | 株式会社スタジオクリップ入社                              | 2015年 6 月 | 台湾晴姿股份有限公司 董事                           |
| 1987年 4 月 | ジンプロダクツ創業                                   | 2015年 6 月 | オイシックス株式会社（現：オイシックス・ラ・大地株式会社） 社外取締役（現任） |
| 1988年 7 月 | 有限会社ジェイアイエヌ（現：株式会社ジンズホールディングス） 設立 代表取締役（現任） | 2018年 5 月 | 株式会社ジンズジャパン（現：株式会社ジンズ） 代表取締役（現任）        |
| 2011年 6 月 | 株式会社ブランドニューデイ（現：株式会社フィールグッド） 代表取締役          | 2018年12月  | 株式会社Think Lab 代表取締役（現任）                 |
| 2012年 9 月 | 吉姿商貿（瀋陽）有限公司 董事長（現任）                        | 2018年12月  | 台湾晴姿股份有限公司 董事長（現任）                      |
| 2013年 2 月 | 晴姿商貿（上海）有限公司（現：晴姿（上海）企業管理有限公司） 董事長（現任）      | 2019年 3 月 | 当社社外取締役（現任）                             |
| 2013年 2 月 | 晴姿美視商貿（北京）有限公司 董事長（現任）                      |           |                                         |

- (注) 1. 各候補者と当社との間に特別の利害関係はありません。
2. 取締役候補者の寺尾玄氏は当社の経営を支配している者であります。
3. 田中仁氏は社外取締役候補者であります。
4. 田中仁氏を社外取締役候補者とした理由は、長年にわたる経営者としての豊富な経験と幅広い見識を活かし、当社経営陣から独立した客観的・中立的な立場により、取締役会の意思決定の妥当性・適正性を確保するため社外取締役に招聘したものであります。
5. 田中仁氏の当社社外取締役就任期間は本総会終結の時をもって2年となります。
6. 当社は、会社法第427条第1項の規定により、田中仁氏との間において、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しております。当該契約に基づく賠償責任の限度額は、同法第425条第1項に定める額としております。田中仁氏の再任が承認された場合、当社は田中仁氏との間で上記責任限定契約を継続する予定であります。
7. 当社は、取締役全員を被保険者とする役員賠償責任保険（D&O保険）契約を締結しており、被保険者である取締役がその職務の執行に関し責任を負うこと又は当該責任の追及に係る請求を受けることによって生ずることのある損害が填補されます。なお、各候補者が当社取締役に再任された場合には、各氏は当該保険契約の被保険者となります。

以上

(添付書類)

## 事業報告 (2020年1月1日から2020年12月31日まで)

### 1. 当社グループの現況に関する事項

#### (1) 事業の経過及びその成果

当連結会計年度における日本経済を取り巻く環境は、新型コロナウイルス感染症（以下「感染症」という）の拡大に伴い、まずはインバウンド需要の減少から消失、続いて中国の生産活動停滞によるサプライチェーンを通じた供給制約による生産の滞りに見舞われました。さらに、感染症拡大防止のために国内の経済社会活動の抑制を余儀なくされ、その後は主要貿易相手国における経済活動停止に伴い輸出が大幅に減少するなど、感染症はその経済的な波及経路を拡げながら、甚大な影響をもたらしています。また、ワクチン接種開始による感染症収束への期待も高まりつつあるものの、今後の感染症の更なる拡大、ワクチン供給の遅れ、経済への感染症の悪影響の継続、各国財政の圧迫等のリスクは依然として残っています。加えて米中対立の加速や米国新政権政策の影響等、不透明感が強く残る状況となっています。

当社グループに関連する家電業界については、日本電機工業会（JEMA）によると、2020年1月から12月における民生用電気機器の国内出荷金額は2兆5,363億円（前年比101.0%）となり、5年連続のプラスとなりました。感染症拡大防止による在宅時間の増加に伴い、巣ごもり需要に代表される調理家電製品や健康清潔意識の高まりから空気清浄機等が大幅増加となりました。

このような環境の中、当社グループにおいて、感染症拡大の影響による新製品開発や新展開地域である北米市場への進出に遅れはあったものの、3機種の新商品化と北米進出を果たし、製品ラインナップの拡充及び積極的な事業展開による売上高の拡大を図りました。

これらの結果、当連結会計年度における業績は、以下のとおりとなりました。

(単位：百万円)

|                 | 第17期   | 第18期   | 前期差   | 前期比(%) |
|-----------------|--------|--------|-------|--------|
| 売上高             | 10,849 | 12,587 | 1,737 | 16.0   |
| 営業利益            | 1,071  | 1,317  | 245   | 22.9   |
| 経常利益            | 1,047  | 1,252  | 204   | 19.5   |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 632    | 834    | 201   | 31.8   |

国内販売については、外出自粛等の影響による巣ごもり需要等から「BALMUDA The Range (オープンレンジ)」「BALMUDA The Toaster (スチームトースター)」「BALMUDA The Lantern (ポータブルLEDランタン)」「BALMUDA The Pure (空気清浄機)」等、いずれの製品カテゴリーも堅調に推移したほか、新製品である「BALMUDA The Speaker (ワイヤレススピーカー)」「BALMUDA The Cleaner (ホバー式クリーナー)」の発売もあり、増加となりました。

また、海外販売については、2020年4月より北米市場での販売を開始しました。一方、現在は改善傾向にはあるものの、2019年半ばからの韓国への輸出環境悪化が影響し、減少となりました。

以上のトレンドから、地域別売上高においては、韓国は減少となりましたが、日本及びその他が増加となりました。また、製品カテゴリー別売上高においては、韓国への販売比率が高い空調関連は減少となりましたが、キッチン関連及びその他が増加となりました。

(単位：百万円)

| 地域別売上高 | 第17期   | 第18期   | 前期差   | 前期比(%) |
|--------|--------|--------|-------|--------|
| 日本     | 7,291  | 9,596  | 2,305 | 31.6   |
| 韓国     | 2,470  | 1,644  | △825  | △33.4  |
| その他    | 1,088  | 1,346  | 258   | 23.7   |
| 合計     | 10,849 | 12,587 | 1,737 | 16.0   |

(単位：百万円)

| 製品カテゴリー別売上高 | 第17期   | 第18期   | 前期差    | 前期比(%) |
|-------------|--------|--------|--------|--------|
| 空調関連        | 4,691  | 3,422  | △1,268 | △27.0  |
| キッチン関連      | 5,262  | 6,958  | 1,696  | 32.2   |
| その他         | 896    | 2,205  | 1,309  | 146.1  |
| 合計          | 10,849 | 12,587 | 1,737  | 16.0   |

なお、当社グループは家電事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しています。

## (2) 設備投資の状況

当連結会計年度における設備投資の総額は376百万円です。その主な内容は、製品の金型243百万円、基幹システム、ECサイト及びIRサイト構築58百万円です。

また、当連結会計年度において、重要な設備の除却及び売却等はありません。

## (3) 資金調達の状況

当社は、2020年12月16日の東京証券取引所マザーズ市場への上場に伴い、公募増資により2,178百万円の資金調達を行いました。

## (4) 対処すべき課題

### ① 企業ブランドの構築

顧客の本質的ニーズを考え、卓越した創意工夫と最良の科学技術によって「うれしさや楽しさ」を顧客が体感できる機能、性能を製品に反映していくとともに、適時適切なコミュニケーション施策の展開を通じて、顧客の様々な体験機会を創出することにより、企画・デザイン・技術・ブランド力で競争優位を確立させるよう努めていきます。

### ② 製品の開発・品質管理体制の強化

製品開発における品質と信頼性の向上に向けて、製品開発プロセスを要所で区切り、進行状況の期限管理を徹底する一方で、企画初期の段階から徹底したリスクアセスメントの実施によって、開発上の対処すべき課題をより広範に洗い出し、次の開発ステップに移行可能かどうかの審査を厳格化することにより、品質の向上に努めていきます。

### ③ 内部管理体制の強化

事業の継続的な発展を実現させるためには、コーポレート・ガバナンス機能の強化は必須であり、そのために財務報告の信頼性を確保するための内部統制システムの適切な運用が重要であると認識しています。コーポレート・ガバナンスに関しては、内部監査による定期的なモニタリングの実施や監査法人との連携を図ることにより適切に運用を進めています。ステークホルダーに対して経営の適切性や健全性を確保しつつも、ベンチャー企業としての俊敏さも兼ね備えた、全社的に効率化された組織体制の構築に向けてさらに内部管理体制の強

化に取り組んでいきます。

#### ④ 有能な人材確保

今後の更なる成長を目指すうえで、人材の獲得及び育成が重要であると考えています。人材獲得競争は今後も厳しい状況が続くと思われますが、当社の経営方針やビジョンに共感し、高い専門性を有する人材を惹きつけられるように、教育研修制度の整備、福利厚生の実施を図っていくとともに、外部ノウハウの活用等にも積極的に取り組み、事業計画達成に必要な適切な人材リソースの確保に努めていきます。

### (5) 重要な親会社及び子会社の状況

#### ① 重要な親会社の状況

該当事項はありません。

#### ② 重要な子会社の状況

| 会社名                 | 資本金        | 出資比率  | 主要な事業内容        |
|---------------------|------------|-------|----------------|
| BALMUDA Europe GmbH | 25,000 ユーロ | 100 % | ドイツにおける当社製品の販売 |

(注) 特定完全子会社に該当する子会社はありません。

## 2. 会社役員に関する事項

### (1) 取締役及び監査役の氏名等（2020年12月31日現在）

| 地位及び担当               | 氏名      | 重要な兼職の状況                                                                                                                                                                                               |
|----------------------|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 代表取締役社長              | 寺 尾 玄   | BALMUDA Europe GmbH Managing Director                                                                                                                                                                  |
| 取締役<br>ビジネスオペレーション部長 | 佐 藤 弘 次 | BALMUDA Europe GmbH Managing Director                                                                                                                                                                  |
| 取締役<br>管理部 部長        | 佐 藤 雅 史 |                                                                                                                                                                                                        |
| 取締役<br>商品設計部 部長      | 南 修 二   |                                                                                                                                                                                                        |
| 取締役                  | 勝 部 健太郎 | 株式会社ユニット・ワン 代表取締役<br>株式会社レシオ 社外取締役                                                                                                                                                                     |
| 取締役                  | 田 中 仁   | 株式会社ジンズホールディングス 代表取締役<br>吉姿商貿（瀋陽）有限公司 董事長<br>晴姿（上海）企業管理有限公司 董事長<br>晴姿美視商貿（北京）有限公司 董事長<br>JINS US Holdings, Inc. CEO<br>オイシックス・ラ・大地株式会社 社外取締役<br>株式会社ジンズ 代表取締役<br>株式会社Think Lab 代表取締役<br>台灣晴姿股份有限公司 董事長 |
| 監査役                  | 中 嶋 清 昭 | ロジガード株式会社 社外監査役                                                                                                                                                                                        |
| 監査役                  | 森 満 彦   | 森満彦税理士事務所 所長<br>株式会社トライソルグループ 社外監査役<br>株式会社黒龍堂 社外監査役                                                                                                                                                   |
| 監査役                  | 永 井 公 成 | 法律事務所ネクシード 代表弁護士                                                                                                                                                                                       |

- (注) 1. 取締役勝部健太郎氏及び田中仁氏は社外取締役です。  
2. 監査役中嶋清昭氏、森満彦氏及び永井公成氏は社外監査役です。  
3. 監査役中嶋清昭氏は金融機関における長年の経験があり、財務及び会計に関する相当程度の知見を有しています。  
4. 監査役森満彦氏は税理士の資格を有しており、企業会計・税務に関する専門的な知識・経験を有しています。  
5. 監査役永井公成氏は弁護士の資格を有し、企業法務に関する専門的な知識・経験等を有しています。

## (2) 当事業年度に係る取締役及び監査役の報酬等の額

| 区分               | 支給人数       | 報酬等の総額            |
|------------------|------------|-------------------|
| 取締役<br>(うち社外取締役) | 6人<br>(2人) | 96百万円<br>(10百万円)  |
| 監査役<br>(うち社外監査役) | 3人<br>(3人) | 12百万円<br>(12百万円)  |
| 計<br>(うち社外役員)    | 9人<br>(5人) | 109百万円<br>(23百万円) |

(注) 取締役の報酬等の総額には、使用人兼務取締役の使用人分給与は含まれていません。

~~~~~  
本事業報告中の記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しています。
また、比率は表示単位未満を四捨五入しています。

貸 借 対 照 表

(2020年12月31日現在)

(単位：百万円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	8,268	流 動 負 債	3,869
現 金 及 び 預 金	4,423	買 掛 金	1,475
売 掛 金	2,278	短 期 借 入 金	300
商 品 及 び 製 品	1,265	1 年内返済予定長期借入金	367
原 材 料 及 び 貯 蔵 品	200	未 払 金	469
前 払 費 用	56	未 払 費 用	253
前 渡 金	15	未 払 法 人 税 等	415
そ の 他	29	未 払 消 費 税 等	154
固 定 資 産	825	賞 与 引 当 金	90
有 形 固 定 資 産	455	製 品 保 証 引 当 金	330
建 物	6	そ の 他	12
建 物 附 属 設 備	30	固 定 負 債	479
車 両 運 搬 具	2	長 期 借 入 金	479
工 具、器 具 及 び 備 品	345	負 債 合 計	4,349
建 設 仮 勘 定	70	純 資 産 の 部	
無 形 固 定 資 産	123	株 主 資 本	4,744
ソ フ ト ウ エ ア	119	資 本 金	1,149
ソ フ ト ウ エ ア 仮 勘 定	3	資 本 剰 余 金	1,146
投 資 そ の 他 の 資 産	246	資 本 準 備 金	1,146
関 係 会 社 長 期 貸 付 金	15	利 益 剰 余 金	2,448
繰 延 税 金 資 産	202	利 益 準 備 金	0
そ の 他	28	そ の 他 利 益 剰 余 金	2,448
資 産 合 計	9,093	繰 越 利 益 剰 余 金	2,448
		純 資 産 合 計	4,744
		負 債 及 び 純 資 産 合 計	9,093

損 益 計 算 書

(2020年1月1日から
2020年12月31日まで)

(単位：百万円)

科 目	金 額
売上高	12,546
売上原価	7,130
売上総利益	5,416
販売費及び一般管理費	4,116
営業利益	1,299
営業外収益	
受取利息	0
受取配当金	0
雑収入	2
営業外費用	
支払利息	14
シンジケートローン手数料	10
為替差損	14
株式公開費用	20
雑損失	7
経常利益	67
特別利益	1,235
受取保険金	14
税引前当期純利益	1,249
法人税、住民税及び事業税	468
法人税等調整額	△40
当期純利益	427
	822

会計監査人の監査報告

独立監査人の監査報告書

2021年2月5日

バルミューダ株式会社
取締役会 御中

太陽有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 中 村 憲 一 ㊞
業務執行社員

指定有限責任社員 公認会計士 石 川 資 樹 ㊞
業務執行社員

監査意見

当監査法人は、会社法第436条第2項第1号の規定に基づき、バルミューダ株式会社の2020年1月1日から2020年12月31日までの第18期事業年度の計算書類、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表並びにその附属明細書（以下「計算書類等」という。）について監査を行った。

当監査法人は、上記の計算書類等が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、当該計算書類等に係る期間の財産及び損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「計算書類等の監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

強調事項

重要な後発事象に関する注記に記載されているとおり、会社は2020年11月11日及び2020年11月26日開催の取締役会においてオーバーアロットメントによる売出しに関連して、第三者割当による新株式発行を決議し、2021年1月14日に払込が完了している。

当該事項は、当監査法人の意見に影響を及ぼすものではない。

計算書類等に対する経営者並びに監査役及び監査役会の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して計算書類等を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない計算書類等を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

計算書類等を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき計算書類等を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査役及び監査役会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

計算書類等の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての計算書類等に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から計算書類等に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、計算書類等の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 計算書類等の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として計算書類等を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において計算書類等の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する計算書類等の注記事項が適切でない場合は、計算書類等に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 計算書類等の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた計算書類等の表示、構成及び内容、並びに計算書類等が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去又は軽減するためにセーフガードを講じている場合はその内容について報告を行う。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

監査役会の監査報告

監 査 報 告 書

当監査役会は、2020年1月1日から2020年12月31日までの第18期事業年度の取締役の職務の執行に関して、審議の結果、監査役全員の一致した意見として本監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

1. 監査役及び監査役会の監査の方法及びその内容

- (1) 監査役会は、監査の方針及び監査計画を定め、取締役等及び会計監査人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。
- (2) 各監査役は、監査役会が定めた監査役監査基準に準拠し、監査の方針及び監査計画等に従い、取締役、内部監査部門その他の使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、以下の方法で監査を実施しました。
 - ① 取締役会その他重要な会議に出席し、取締役及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、本社において業務及び財産の状況を調査いたしました。また、子会社については、子会社の取締役等と意思疎通及び情報の交換を図り、必要に応じて事業の報告を受けました。
 - ② 事業報告に記載されている取締役の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制その他株式会社及びその子会社から成る企業集団の業務の適正を確保するために必要なものとして体制の整備に関する取締役会決議の内容及び当該決議に基づき整備されている体制について、取締役及び使用人等からその構築及び運用の状況について定期的に報告を受け、必要に応じて説明を求め、意見を表明いたしました。
 - ③ 会計監査人が独立の立場を保持し、かつ、適正な監査を実施しているかを監視及び検証するとともに、会計監査人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。また、会計監査人から「職務の遂行が適正に行われることを確保するための体制」（会社計算規則第131条各号に掲げる事項）を「監査に関する品質管理基準」（2005年10月28日企業会計審議会）等に従って整備している旨の通知を受け、必要に応じて説明を求めました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書、計算書類（貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表）及びその附属明細書並びに連結計算書類（連結貸借対照表、連結損益計算書、連結株主資本等変動計算書及び連結注記表）について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 取締役の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- ③ 内部統制システムに関する取締役会決議の内容は相当であると認めます。また、当該内部統制システムに関する事業報告の記載内容及び取締役の職務の執行についても、指摘すべき事項は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

会計監査人太陽有限責任監査法人の監査の方法及び結果は相当であると認めます。

(3) 連結計算書類の監査結果

会計監査人太陽有限責任監査法人の監査の方法及び結果は相当であると認めます。

2021年2月12日

バルミューダ株式会社	監査役会
社外監査役 中 嶋 清 昭	㊞
社外監査役 森 満 彦	㊞
社外監査役 永 井 公 成	㊞

以 上

[illegible]

This image shows a blank sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点より、書面またはインターネットにより事前に議決権を行使いただくことをご検討ください。また当日のご来場はお控えいただき、インターネット上でのバーチャル株主総会へのご参加をお勧めいたします。

議決権行使ウェブサイト <https://www.web54.net>

* スマートフォンからは、議決権行使書に記載のQRコードをご利用ください。

バーチャル株主総会株主専用ウェブサイト <https://6612.ksoukai.jp>



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。